



社会医療法人ペガサス 馬場記念病院  
脳神経外科・副院長

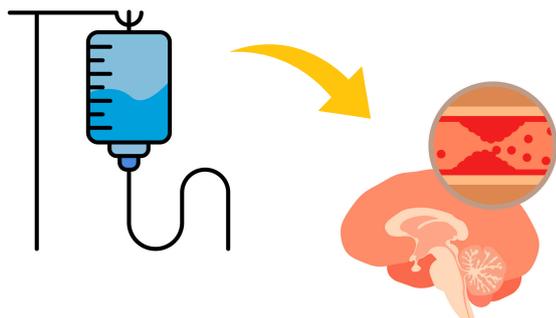
魏 秀復

## 治療シリーズ① t-PA治療の基礎知識

脳梗塞は、突然発症し、早急な治療が求められる病気です。馬場記念病院では、発症から4.5時間以内に、血栓を溶かして血流を回復させる「t-PA治療」を提供しています。まずはこの治療法の基本を知っておきましょう。

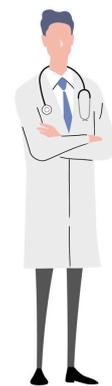
### t-PA治療とは？

t-PA（ティーピーイー）治療とは、脳梗塞によって血液の流れが止まってしまったときに、原因となる**血栓（血のかたまり）を溶かし、血流を回復させるための治療**です。この治療で使用するt-PAという薬は、血液中にある〈血栓を溶かす働き〉を持つ成分を活性化させ、血栓の分解を促します。脳への血流をできるだけ早く戻すことで、**脳細胞へのダメージを最小限に抑え**、手足の麻痺や言葉の障害など、**後遺症の軽減**が期待されます。



### 適応条件と注意点

t-PA治療は、すべての脳梗塞患者さまに適応できるわけではありません。主な適応条件として、以下が挙げられます。t-PA治療は高い効果が期待できる一方で、出血などのリスクもあるため、馬場記念病院では**脳神経外科の専門医**が検査結果をもとに慎重に適応を判断しています。



#### t-PA治療の適応条件

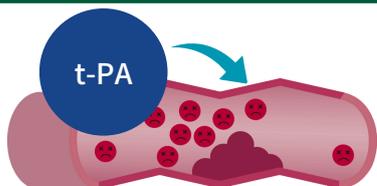
- 発症から4.5時間以内である
  - CTやMRIで脳出血がないと確認できる
  - 重度の高血圧や出血性疾患がない
- ※ 最近手術を受けた方や過去に消化管出血の既往がある方も慎重に判断

### Column

## 脳梗塞のリスクがある方は気をつけましょう！

t-PAがどのように血栓を溶かすのか、血管内のイメージとあわせてイラストでわかりやすくご紹介します。

投与されたT-PAが血栓の成分を変化させる



血栓が溶解し、詰まった血管が再開通する



(2025.3.14)

画像提供：PIXTA

